基礎プログラミング演習 質問システム 利用マニュアル

2021/09/06 Ver: 1.0.0

東京都市大学 メディア情報学部 情報システム学科 1872039 佐々木健吾

1. 本ドキュメントについて

本ドキュメントは、東京都市大学 メディア情報学部 社会メディア学科 1 年生向け講義 「基礎プログラミング演習 1」・「基礎プログラミング演習 2」の授業の為に作成した質問システムを利用開始するための準備・利用方法について記載したものです

システムの利用者は本マニュアルをよく読み、利用準備を終了させてから受講者に向けてこのシステムの情報をお知らせしてください

- 2. 本システムの利用において準備の必要なもの
 - (1) 以下のアプリケーションが利用できるサーバ
 - ·PHP7 (PHP7.3 以上を推奨)
 - ・SQLite (PHP 用モジュール; PHP5 以上だと通常インストール時は標準でバンドル)
 - (2) Google アカウント

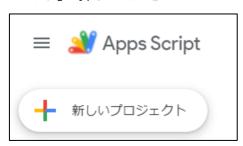
後ほど記載するメール通知システムで利用します アシスタント学生に見られても問題ないメールアドレスの登録をお勧めします

3. システム利用準備

- (1) システムがまとめて入っているファイルを DL するため、以下のリンクを開いてください https://github.com/ke9000/class-qa/archive/refs/heads/main.zip
- (2) zip ファイルを展開し、class-qa-main フォルダ内のファイルを Web サーバ内の適切な場所に 設置してください
 - ※サーバによって場所が異なるため、サーバの指定に従ってください ドキュメントルート直下である必要はありません
- (3) メール通知システムの準備をこれから行います GAS(Google Apps Script)を利用します 2. (2)で用意した Google アカウントでログインし、以下の URL を開いてください

https://script.google.com/home

(4) 画面左上「新しいプロジェクト」を押してください



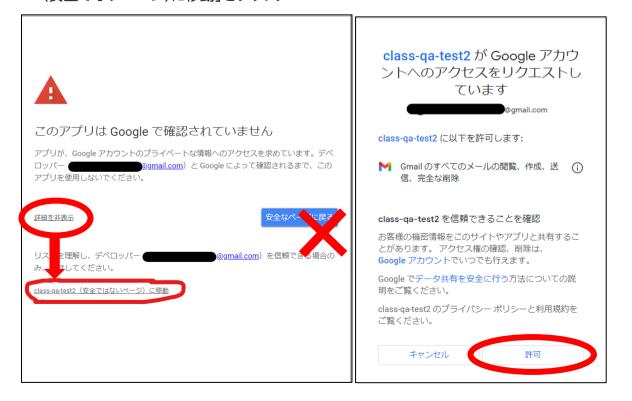
(5) 展開したファイル内の <u>Documents フォルダ</u>内にある code.gs ファイルを メモ帳などで開いてください (6) 中に記載されているコードをコピーし、開いたサイト内のコードエディタ部に貼り付けてください



- (7) 画面左上の「無題のプロジェクト」を押し、適宜名前を変更してください
 ※本マニュアルでは「class-ga-test」もしくは「class-ga-test2」を例としています
- (8) **■**ボタンを押し保存し、「▷**実行**」を押してください
- (9) 以下の3つの画面を進めていき、承認をしてください
 - ①「権限を確認」をクリック



② 「詳細」を押し、「class-qa-test2 (安全でないページ)に移動」をクリック ③ リクエスト画面では「許可」をクリック



(10) 画面右上「デプロイ」を押し、「新しいデプロイ」→歯車から「ウェブアプリ」を選んでください

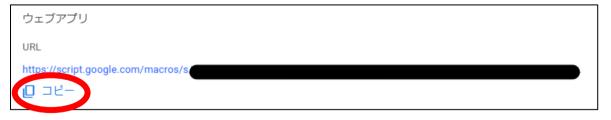


(11) 説明は任意のバージョン名, アクセスできるユーザを「全員」にして「デプロイ」してください

説明			
_ 新しい説明文 ———			
1.0.1			

ウェブアプリ	
一次のユーザーとして実行:	\neg
自分 @gmail.com) 🕶	
このウェブ アプリケーションを実行するために、あなたのアカウント データを使用すること 許可します。	を
アクセスできるユーザー	\neg
自分のみ	
自分のみ	
Google アカウントを持つ全員	
全員	

(12) 生成されたウェブアプリの URL をコピーしてください。これで GAS 上での作業は終了です



- (13)zip ファイルを展開したフォルダ内の qaconf.ini 内の以下 2 点を書き換えてください
 - ① (12)で生成したウェブアプリの URL を url = "https://~~" の部分に貼り付けてください
 - ② 事前に教員/SA/TA のメールアドレスを確認したうえで、
 mail_to = **"送信先メールアドレス 1,送信先メールアドレス 2"**のようにカンマつなぎで
 メール通知の送信先メールアドレスを書いて下さい

これらの作業が終わったら必ず上書き保存をしてください。

4. システム利用方法

※2021 年度前期 基礎プログラミング演習 1 で利用した例を載せています システム設置者は利用者に本使用方法を説明してください

(1)学生の場合

① システムのあるアドレスにアクセスしてください 質問一覧が表示されます

基	基礎プログラミング演習 質問システム							
質	問を投稿する こうしょう ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
No.	質問タイトル	回答状態	詳細					
6	あああああ	未回答	詳細					
5	第11回課題の2が動きません	未回答	詳細					
4	aaaa	未回答	詳細					
3	aaaa	未回答	詳細					
2	afafafaf	未回答	詳細					
1	afafafafa	未回答	詳細					

② 質問をするときは左上のボタンより質問を投稿してください



③ 質問が投稿されると教員・SA/TA にメールで通知されます 回答されるまで待っていてください

(2)教員の場合

- ①システムにアクセスするときにアドレス末尾に ?u=t を付けてアクセスしてください
- ②各質問の詳細にメールアドレスが表示され、右上に「回答する」ボタンが表示されます
- ③回答状態は以下の4つから選ぶことができます。選んだうえで回答してください。

回答状態	学生へ表示されるか	
未回答	表示される	
回答作成中	表示されない	
回答済み(デフォルト)	表示される	
回答スキップ	表示されない	

(3)SA/TA の場合

①システムにアクセスするときにアドレス末尾に <u>**?u=sa</u>** を付けてアクセスしてください 以降は教員の場合と同じになります</u>

以上で作業は完了です。

5. 年度またぎ・動作不具合などで初期化したい場合

zip ファイルを展開した中の original files フォルダに

- ·orig kiso pro qa.sqlite3
- ·orig gaconf.ini

が入っています。

① 過去の質問一覧を消したい場合

元の kiso_pro_qa.sqlite3 を消して、orig_kiso_pro_qa.sqlite3 をコピーし、ファイル名を kiso_pro_qa.sqlite3 とします これによって空のデータベースが置かれ、過去の質問がすべて削除されます。

- ② メール通知する宛先を変えたい場合(SA 等) qaconf.iniの mail to を書き換えれば送り先 SA を切り替えることができます。
- ③ その他動作不具合で全て初期化する場合
 - ①の過去の質問削除および、
 - ①と同様の手順で、orig_qaconf.ini をもとの qaconf.ini と入れ替え、 本マニュアル 3. (12)~(13)の設定を再度行うことによりリセットが可能です それでも不具合が改善しない場合は下記 6. に記載の連絡先まで連絡をお願いします
- 6. 本システム製作者の連絡先

東京都市大学 メディア情報学部 情報システム学科 / 岩野研究室 1872039 佐々木 健吾

メール 1: g1872039@tcu.ac.jp

メール 2: kengo.9000.sasaki@gmail.com